

2 教育委員の自己点検及び評価

【教育委員の主な活動】

(1) 教育委員会会議の開催状況

年度	開催日	議題等件数	出席委員数 (教育長を除く)	会議に付した主な案件
R3	4月20日	6	5	令和3年度大阪府教育庁の運営方針について、知事からの意見聴取に対する回答の承認について、令和4年度大阪府立学校校長及び公立小・中・義務教育学校任期付校長の公募選考について、令和2年度第3学期（令和3年1月1日から3月31日まで）における教職員の懲戒処分の状況について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	5月11日	3	5	令和4年度使用府立学校教科用図書採択容量及び令和4年度使用高等学校教科用図書選定の手引きについて、令和3年5月定例府議会提出予定の議案について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について、
	6月28日	3	5	令和2年度検定合格高等学校教科用図書の調査研究結果について、「令和4年度使用 教科用図書選定資料 中学社会（歴史的分野）」について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について、
	8月30日	7	5	大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく令和3年度実施対象校（案）について、府立高等学校における令和4年度使用教科用図書の採択について、府立中学校における令和4年度使用教科用図書の採択について、府立支援校における令和4年度使用教科用図書の採択について、知事からの意見聴取について、大阪府学校教育審議会の中間報告及び「ともに学び、ともに育つ」多様な教育実践モデル校（仮称）の設置について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	9月29日	4	5	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、令和3年度（令和3年4月1日以降8月31日まで）における教職員の懲戒処分の状況について、教育庁職員の懲戒処分について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	10月25日	3	5	令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査結果について、教職員の懲戒処分について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	11月15日	5	5	令和2年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について、令和4年度大阪府公立高等学校の募集人員について、令和4年度大阪府立知的障がい高等支援学校職業学科（本校）及び大阪府立高等学校に設置する共生推進教室の募集人員について、令和3年9月定例府議会提出予定の追加議案について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について

	12月8日	5	5	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく令和3年度実施対象校について、令和4年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について、府立高校におけるヤングケアラーに関する調査結果について（概要）、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	1月25日	8	5	大阪府学校教育審議会に対する諮問事項について、大阪府立新工業系高等学校（仮称）について、公立小・中学校の学級編成基準の改正について、令和4年度公立小・中・義務教育学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数の配分方針について、大阪府学校教育審議会の答申について、「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題」に係る取組み等について、令和3年度（令和3年9月1日から12月31日まで）における教職員の懲戒処分の状況について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	2月14日	4	5	第3次大阪府スポーツ推進計画（案）にかかる知事からの意見聴取について、令和4年2月定例府議会提出予定の議案について、令和3年度 文部科学大臣優秀教職員表彰について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
	3月28日	3	5	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、大阪府立新工業系高等学校（仮称）について、新型コロナウイルス感染症に係る対応について
合計	11回	51	55	

(2) 教育委員意見交換の開催状況

年度	開催日	出席委員数 (教育長を除く)	意見交換を行った主な案件
R3	4月20日	5	大阪府学校教育審議会の進捗等について
	5月11日	5	教科書採択に向けたスケジュール及び調査研究について 等
	6月28日	5	特別支援学校設置基準の制定案に係る対応について 等
	7月26日	5	令和3年度入学者選抜実施結果について 等
	8月30日	5	令和3年度大阪スポーツ賞・大阪府知事表彰について 等
	9月29日	5	令和4年度府立学校に対する指示事項、市町村教育委員会に対する指導・助言事項取組みの重点となる項目について 等
	10月25日	5	再編整備計画 R3 実施対象校（案）に対する意見・要望の状況報告 等
	11月15日	5	令和4年度 府立学校に対する指示事項、市町村教育委員会に対する指導・助言事項に係る「取組みの重点」について
	12月8日	5	新工業系高等学校の候補地（案）について 等
	1月25日	5	令和4年度教育庁組織体制について 等
	2月14日	5	令和5年度（4年度実施）の教員採用選考テスト（採用予定数等）について 等
	3月28日	5	大阪府学校教育審議会に対する諮問事項について 仮称「工業系高校の今後のあり方について」 等
合計	11回	50	

(3) その他

活動内容	回数	延べ出席委員数（教育長を除く）
学校等視察（中学校生徒会サミット、2021多文化共生フォーラム、GLHS 合同発表会 等）	5	15
議会への出席（教育常任委員会 等）	5	9
選考会議等での審査員（学校経営推進費選考、公募校長面接）	5	6
表彰式（文化の日表彰、優秀教職員等表彰）	2	4
各種会議、式典への参加（全国都道府県教育委員会連合会、近畿2府4県教育委員協議会 等）	6	13

令和3年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【竹若洋三教育委員】(平成27年6月2日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 11回】

【新型コロナウイルス感染症に係る対応について】(基本方針1、2、3、4、5関係)

*令和3年5月11日開催の教育委員会会議

- ・大阪では4月以降に部活動禁止としているが、教育的意義から部活動の再開を要望。

【大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく令和3年度実施対象校(案)について】(基本方針2関係)

*令和3年8月30日開催の教育委員会会議

- ・今後、再編整備によって、子どもたちにとってどれだけメリットがあるかということ論議し、説明するように要望。

【大阪府学校教育審議会の中間報告及び「ともに学び、ともに育つ」多様な教育実践モデル校(仮称)の設置について】(基本方針2、3関係)

*令和3年8月30日開催の教育委員会会議

- ・障がいのある生徒の増加が見込まれる中、「ともに学び、ともに育つ」多様な教育実践モデル校(仮称)の取組みが、高等学校における障がいのある生徒支援のモデルケースとなるよう要望。

【令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査結果について】(基本方針1、2、4関係)

*令和4年1月25日開催の教育委員会会議

- ・教育現場へのSCやSSWの手厚い配置を評価。その上で、どの学校でも一律の手厚い支援が受けられるように、大阪府としてSSWに求めるものを提示するよう提言。

【令和4年2月定例府議会提出予定の議案について】(基本方針1関係)

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・大阪府全体としてGIGAスクール構想を進めていくために、府内の小・中学校の現状の把握を要望。あわせて、大阪府GIGAスクール運営支援センターについて、保護者等へ適切な支援ができていないかの検証を要望。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針 1、2、4 関係）

*令和3年11月13日開催の「中学校生徒会サミット」

- ・府庁本会議場で開催されたサミットで、各市町村から集まった中学校の生徒会代表が「大阪からいじめをなくすために」をテーマに意見交換する様子を視察。

*令和4年2月5日開催の「グローバルリーダーズハイスクール(G L H S)合同発表会」

- ・G L H S 10校の代表生徒による研究発表と、ワールドワイドコンソーシアム構築支援事業(WWL)におけるアドバンストラリーニングクラスの代表発表、さらに関東での10校合同研修に参加した生徒による発表の様子をオンラインで視察。

*令和4年2月12日開催の「わくわく・どき SDGs ジュニアフォーラム」

- ・大阪市中央公会堂で開催された発表会で、府内の中学生が「すべてのいのちが輝くアイデア」をプレゼンテーションする様子を視察。

【その他】

*大阪府議会への出席 4回（教育常任委員会 4回） *総合教育会議への出席

*各種会議への出席 9回（市町村教育委員会教育長会議、全国都道府県教育委員会連合会 等） *表彰式への出席 2回（文化の日表彰式 等）

自己点検及び評価

令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、特に対面授業が実施できない状況下の学習保障に懸念があった。しかし、昨年度の小・中学生に一人一台端末機器が配布されたのに引き続き、今年度は府立高等学校・府立支援学校にも端末機器が配布されたという点を大いに評価したい。また、配布に際して他府県にはない全額公費で対応いただいた関係部局に感謝申し上げる。オンラインによる学習の実情に不安を抱き、児童・生徒の端末機器の操作能力をはじめ、教員の ICT 機器を活用した指導力等を確認するため、次年度は是非とも府内全体にわたり視察に努めたい。

全国都道府県教育委員会連合会の教育委員研究協議会において、研究協議のテーマが「1人1台端末に係る整備状況の現状と課題について」であったことから、大阪府における府立学校教員の端末機器を活用した授業構築のための、府教育センター研修及び各校校内研修のテキストの紹介に努めた。

また、連合会教育委員研究協議の中で各府県の端末機器を活用した教育活動や授業の内容にかなりの格差が感じられ、大阪府も府内に格差が生じないよう教育庁全体が努めなければならないと痛感し、次の教育振興基本計画に反映できるように努めたい。

次に、小・中学生の学力向上については、この間の各市町村教育委員会及び学校現場の多様な取組みにより一定の成果が見られるが、全体的には目標に達していないのが現状である。今後は各校の学力向上の取組みについて創意工夫を期待するとともに、各市町村単位もしくは地域・府内全体で分析・検証、そして研究協議と発展させるよう進言に努めた。中学生のチャレンジテスト、小学生のすくすくウオッチも成果が表れている今、府内全体で授業等の分析に効果をあげられるよう研究協議の組織の構築に努めるよう助言した。

令和3年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【井上貴弘教育委員】(平成25年10月1日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 11回】

【令和3年度大阪府教育庁の運営方針について】(基本方針6、7関係)

*令和3年4月20日開催の教育委員会会議

- ・教員採用において多様な人材を確保するため、教員養成課程以外の学生にもインターンシップ等で学校現場の理解を促進する取組みを提言。

【令和2年度検定合格高等学校用教科用図書調査研究結果について】(基本方針2関係)

*令和3年6月28日開催の教育委員会会議

- ・教科書の調査研究の際に誤字脱字等が散見されるため、教科書の確認を丁寧に行うよう教科書会社への申し入れを要望。

【令和2年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針6、7関係)

*令和3年11月15日開催の教育委員会会議

- ・教員が進路指導に活かせるように「これから発展していく業界」など、今後の展望を見通した企業情報などを教育庁等の学校以外の機関が定期的に伝える仕組みの構築を提言。

【令和4年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について】(基本方針6、7関係)

*令和3年12月8日開催の教育委員会会議

- ・教員の超過勤務防止対策として、時間外在校等時間が一定の時間を超えるとメール等で管理職等へ知らせるといった、具体的な仕組みの構築を提言。

【第3次大阪府スポーツ推進計画(案)にかかる知事からの意見聴取について】(基本方針1、2、5関係)

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・スポーツ好きな子どもに育てるには、幼いうちにスポーツが楽しいと感じることが重要。学校においても勝ち負けにこだわらず、純粋にスポーツを楽しむ機会の設定を要望。

その他の取組み

【その他】

* 大阪府議会への出席 2回（教育常任委員会 1回、定例府議会本会議 1回）

* 総合教育会議への出席

* オンライン打ち合わせ（自己点検評価、総合教育会議、新工業高校）

自己点検及び評価

教員の働き方改革に関しては、2期目当初より、問題提起をしてきた。

特に、

- ・教員の給与体系の見直し
- ・教員の業務範囲の見直し（部活動を含む）
- ・教員の労働時間把握の方法の見直し

等に関しては、繰り返し、改善するよう提案をしてきた。しかしながら、法律の改正を伴うもの等、大阪府教育委員会だけでは解決できない項目もあり、このままでは、優秀な人材が確保できなくなる可能性もあると、大きな危惧を抱いている。継続して、問題提起と解決策の提示を行っていきたい。また、教科書に関しても、内容以前の問題として、誤字・脱字や初歩的な間違いが相変わらず続いており、教科書会社の雑な校正や文部科学省のあやふやなチェック体制に対しても、改善されるよう、継続して要望を続けたい。

反省点としては、新型コロナウイルス感染症の影響で視察等に行けず、学校現場の近況を把握できなかったことであり、来期は感染状況を見ながら、積極的に視察等に行きたい。

令和3年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【岡部美香教育委員】（平成28年10月1日就任）

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 11回】

【「令和4年度使用 教科用図書選定資料 中学社会（歴史的分野）」について】（基本方針1、6関係）

*令和3年6月28日開催の教育委員会会議

- ・新学習指導要領の主体的・対話的で深い学びに対応し、新しい教科書を用いて、教員が効果的に授業を行うことができるよう研修等の支援強化を要望。

【大阪府学校教育審議会の中間報告及び「ともに学び、ともに育つ」多様な教育実践モデル校（仮称）の設置について】（基本方針2、6、9関係）

*令和3年8月30日開催の教育委員会会議

- ・福祉、厚生、労働などの分野について、地域の力を活用するための体制を構築し、学校が孤立しない仕組みづくりを要望。

【府立高校におけるヤングケアラーに関する調査結果について（概要）】（基本方針2、7関係）

*令和3年12月8日開催の教育委員会会議

- ・ヤングケアラーは、本人の無自覚や諦めにより無回答となることもしばしばあるので、無回答だから問題がないと判断するのではなく、質問を工夫することや無回答者の更なる調査等を要望。

【第3次大阪府スポーツ推進計画（案）にかかる知事からの意見聴取について】（基本方針5関係）

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・本計画では、学校における体育活動の充実等について主に部活動について言及しているが、生涯スポーツの観点から、特に運動部に所属していない中高生の運動機会へのアプローチについても検討すべきと提言。

【令和4年2月定例府議会提出予定の議案（令和4年度大阪府一般会計予算の件）について】（基本方針2関係）

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・大阪の特色ある教育（国際関係学科、日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜実施校等）を手厚く支援していけるよう予算面においても検討するように提言。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針1、4関係）

*令和3年7月17日開催の「2021 OSAKA 多文化共生フォーラム」

・大阪府教育センターで開催されたフォーラムで、府内から集まった日本語指導が必要な中学生たちの交流の様子を視察。

*令和3年2月5日開催の「グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)合同発表会」

・GLHS 10校の代表生徒による研究発表と、ワールドワイドコンソーシアム構築支援事業(WWL)におけるアドバンストラリーニングクラスの代表発表、さらに関東での10校合同研修に参加した生徒による発表の様子をオンラインで視察。

*令和3年2月12日開催の「わくわく・どきどき SDGs ジュニアフォーラム」

・大阪市中央公会堂で開催された発表会で、府内の中学生が「すべてのいのちが輝くアイデア」をプレゼンテーションする様子を視察。

【その他】

*大阪府議会への出席 2回（教育常任委員会） *総合教育会議への出席

*各種会議への出席 3回（市町村教育委員会教育長会議、全国都道府県教育委員会連合会 等）

自己点検及び評価

これまでも「教育と福祉の架橋」に注力してきたが、令和3年度もまたこのテーマを中心に教育委員としての活動を展開した。特に力を入れたのは、ヤングケアラー調査の質問内容・実施方法の精査と結果の分析・考察である。具体的には、貧困等の社会課題に精通しているスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、外国籍の子どもたちの問題に精通している研究者を招聘し、アンケート実施前に助言を求め改善を試みた。また、実施後には、アンケート自体への回答数が少ないこと、また、希望や要望が「特になし」という回答が多いことを踏まえて、よりいっそう丁寧に現状を把握することと、ヤングケアラーへの対応を教員だけで抱え込まず、教育・福祉に関するさまざまな専門家や地域の諸機関・団体とチーム体制を組む必要があることを提言した。他にも、「中学校夜間学級主管課長会」や「中学校夜間学級加配研究協議会」に参加し、実際にいくつかの中学校夜間学級を訪れ、課題の明確化とその改善に努めている。西成高校で実施されている定着支援事業および3年間を見通したキャリア教育プログラムの作成の指導助言も行っている。これらの活動を今後も継続・展開していきたいと考えている。

一方で、GLHS10校、LETS（国際関係学科設置校）10校の発表会や授業の様子を見学したり、中学校におけるSDGsジュニア万博の発表会や授業支援の助言などを行った。これらを通して、大阪府の教育のグローバル化の課題について、①国外のみならず、国内ですでに生じているグローバル化、多文化化の課題に着目すること、②英語のみならず、多様な外国語を活用する力の育成を促すこと、③SDGsの17の目標を、それぞれ個別に検討するのではなく、より総合的・包括的に捉える視点を涵養することの3点を提言した。これらを踏まえて、大阪府のグローバル化教育の進展に貢献したい。

令和3年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【中井孝典教育委員】（令和2年4月1日就任）

教育委員会会議における取組み（主な発言の内容） 【会議出席 11回】

【教職員の懲戒処分について】（基本方針6関係）

*令和3年9月29日開催の教育委員会会議

- ・教員の体罰事案は以前に比べ減少したが、大阪府全体で体罰を根絶するための更なる指導を要望。

【令和2年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の調査結果について】（基本方針1、2、4関係）

*令和3年10月25日開催の教育委員会会議

- ・成績不振や問題行動の理由を知る中でヤングケアラーであることが発覚するケースもあるため、一律的な指導ではなく、個々の状況に応じた丁寧な指導を要望。
- ・SCへの相談を希望する児童・生徒が増加していることにより、SCの不足を懸念。活用状況を調べ、希望する児童・生徒がSCを利用できるよう支援を要望。

【大阪府立新工業系高等学校（仮称）について】（基本方針1、2、4関係）

*令和4年1月25日開催の教育委員会会議

- ・大阪公立大学との連携など、府を挙げての魅力ある工業高校づくりを提言。

【第3次大阪府スポーツ推進計画（案）にかかる知事からの意見聴取について】（基本方針1、5関係）

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・現代の小学生は体を動かす機会が減少しているため、体育の器具等で支援し、体を動かす楽しさが実感できる取組みを要望。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針1、2、4関係）

*令和3年7月17日開催の「2021 OSAKA 多文化共生フォーラム」

・大阪府教育センターで開催されたフォーラムで、府内から集まった日本語指導が必要な中学生たちの交流の様子を視察。

*令和3年2月5日開催の「グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)合同発表会」

・GLHS 10校の代表生徒による研究発表と、ワールドワイドコンソーシアム構築支援事業(WWL)におけるアドバンスラーニングクラスの代表発表、さらに関東での10校合同研修に参加した生徒による発表の様子をオンラインで視察。

*令和3年2月12日開催の「わくわく・どきどき SDGs ジュニアフォーラム」

・大阪市中央公会堂で開催された発表会で、府内の中学生が「すべてのいのちが輝くアイデア」をプレゼンテーションする様子を視察。

【その他】

*大阪府議会への出席 1回（教育常任委員会） *総合教育会議への出席

*各種会議への 6回（市町村教育委員会教育長会議、府立学校長会 等） *表彰式への出席 2回（文化の日表彰式 等）

自己点検及び評価

昨年度は新型コロナウイルス感染症対策の結果としてICTの普及が進み、学校現場ではオンライン配信などを通じて、子どもたちの学びを保障するなどの取組みが行われた。大変であったと思われるが、まさに、ピンチをチャンスに変える取組みであった。大阪府教育委員会等の努力の結果であったと評価している。また、新たな問題として全国的にヤングケアラーの実態に注目が集まった。この問題は以前からあったと思われるが、これまで特に問題にはならず、見過ごされてきたものが顕在化したものである。これを重要な問題であると捉え、生徒を支援すべく様々な提言を行ったが、大阪府教育委員会は積極的に取り組まれた。この問題は教育的な支援のみならず、福祉的な支援を必要とする問題として大阪府全体で取り組んでいただいたことに感謝している。支援を要する生徒の学習意欲が向上するなどして大阪府全体の教育が向上することを期待している。

一方、今後は新型コロナウイルスの感染収束後を見据えて教育全体の質的な向上をめざす必要があると考えている。日本の将来を考えると、支援教育等の充実とともに、世界で活躍できる人材の育成にも教育として取り組むべきであると考えている。少子化に伴う生徒数減少で府立高校の再編整備等が必要になるなど大変な時代に突入するが、大阪府独自で指定しているグローバルリーダーズハイスクールが10校あるので、これらの学校を活用するなどして、さらなる優秀な人材の育成にも取り組んでいただけるように提言させていただきたいと考えている。

令和3年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【森口久子教育委員】(令和2年10月1日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 11回】

【令和3年度大阪府教育庁の運営方針について】(基本方針1、2、4関係)

*令和3年4月20日開催の教育委員会会議

- ・ヤングケアラーについて児童・生徒にその理解を深め、授業において支援制度や相談窓口等を周知することなども考えるべきことを提言。

*令和3年10月25日開催の教育委員会会議

- ・小・中学生はコロナによるストレスが無自覚のうちに心身の不調として現れることがあるため、子どもに寄り添い、考えや気持ちを言語化する教育活動の実施を要望。

【令和2年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針1、4関係)

*令和3年11月15日開催の教育委員会会議

- ・教育におけるICT活用は重要であるが、他方、低学年の児童・生徒はICT画面上のものと現実を混同する危険があることから、ICTに偏りすぎず、体験活動の実施も要望。

【令和4年2月定例府議会提出予定の議案について】(基本方針3、6、9関係)

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・コロナ対策として、支援学校にスクールサポートスタッフ等を配置しているが、具体的なサポートの内容等について検証すべきと要望。

【第3次大阪府スポーツ推進計画(案)にかかる知事からの意見聴取について】(基本方針1、2、5関係)

*令和4年2月14日開催の教育委員会会議

- ・学校は健康づくりとして体育の重要性を保護者や児童・生徒に理解させるとともに、行事等で運動する機会を作るよう要望。さらに、卒業後もスポーツに取り組める環境づくりとして府民行事の企画を提言。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針1、2、4関係）

*令和3年7月17日開催の「2021 OSAKA多文化共生フォーラム」

- ・大阪府教育センターで開催されたフォーラムで、府内から集まった日本語指導が必要な中学生たちの交流の様子を視察。

*令和3年11月13日開催の「中学校生徒会サミット」

- ・府庁本会議場で開催されたサミットで、各市町村から集まった中学生の生徒会代表が「大阪からいじめをなくすために」をテーマに意見交換する様子

を視察。

*令和4年2月5日開催の「グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)合同発表会」

- ・GLHS10校の代表生徒による研究発表と、ワールドワイドコンソーシアム構築支援事業(WWL)におけるアドバンスラーニングクラスの代表発表、さらに関東での10校合同研修に参加した生徒による発表の様子をオンラインで視察。

【その他】

*各種会議への出席 3回（市町村教育委員会教育長会議 等） *総合教育会議への出席 *打ち合わせ 5回（職域接種 等）

自己点検及び評価

令和3年度は、「学校における食物アレルギー対応ガイドラインの改訂」「新型コロナウイルス感染症予防対策と教育活動」「学校教職員の職場環境の改善」の観点から、学校医・学校産業医活動を通じて得た知識や経験を元に、学校教育関係の会議等で意見表明並びに助言を行った。

- ① 大阪府教育委員会と大阪府医師会が共同で「学校における食物アレルギー対応ガイドライン」を改訂した。改訂にあたって大阪府教育委員会、大阪府医師会は協議会を立ち上げ、現場の意見を聴取、医師会からアレルギー専門医が委員長として取りまとめた。今後は学校給食の安全のためにガイドラインが普及されるよう尽力する。
- ② 新型コロナウイルス感染症第4波、5波、6波の中、対応する学校の安心、安全を守りながら教育活動を継続すること、および学校での感染対策、感染者への対応などについては教育委員会会議において医学的見地から指導助言を行った。新型コロナウイルスの感染拡大により児童・生徒、保護者の心の負担が増大し、さらにワクチン接種に対する不安があることから、正しい知識を普及する目的で、教育委員会に指導助言を行った。今後も必要な協力を行う。

新型コロナウイルス感染症の状況が安定しない中、教職員の業務負担が増大し、メンタル不調者、ハラスメント事案も増大している。これらに対して学校産業医としても危惧するところであり、教育委員会会議において、教職員業務のコンパクト化、メンタルフォロー体制の強化を具体化すること、ハラスメント教育の重要性を提案した。

